

# DPF

## クイックメンテナンス!

DPF クリーニング&メンテナンスシステム

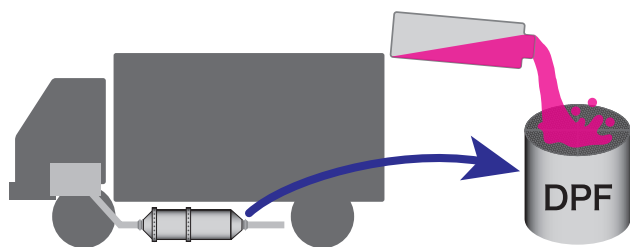
### DPFクリーナー

#### 4ステップの洗浄方法でPMもアッシュも根こそぎ分解

施工台数  
50,000台の  
実績! ※1

- PM (粒子状物質:Particulate Matter)に特化した専用洗浄剤
- 貯まり続けるアッシュ(灰分: Ash)に対して作用する専用洗浄剤
- DPFマフラー内保護のための専用コンディショナー

- ③ DPFを分解して完璧洗浄!
- ③ アッシュまで根こそぎ!
- ③ 洗浄後はリビルト品質!



DPFを取り外し、分解洗浄



	品名	品番	容量
	DPF クリーナー-小型車セット (DPF300C,DPF300A,DPF900R 各1本) ※2	DPF300S	/
補充用	ステップ 1 カーボン 300ml	DPF300C	300ml
	ステップ 2 アッシュ 300ml	DPF300A	300ml
	ステップ 3 リンス 900ml	DPF900R	900ml
	DPF クリーナー-大型車セット (DPF500C,DPF500A,DPF1500R 各1本)	DPF500S	/
補充用	ステップ 1 カーボン 500ml	DPF500C	500ml
	ステップ 2 アッシュ 500ml	DPF500A	500ml
	ステップ 3 リンス 1500ml	DPF1500R	1500ml

※1: 弊社出荷数量から算出

※2: 小型車とは2t車,4t車です

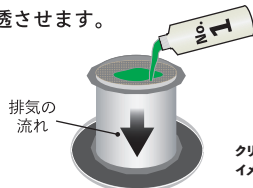
# 施工は簡単!

## 洗浄方法 (DPF 単体)

### 1. 1液をDPFに浸透させます。

1-1.

DPFのエンジン側(上流側)よりクリーナーを浸透させます。



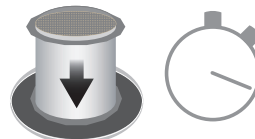
1-2.

クリーナーを浸透させるために上から1~2分エアを吹きかけます。



1-3.

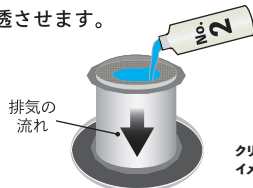
エアを吹きかけ後、15分以上放置します。



### 2. 2液をDPFに浸透させます。

2-1.

DPFのエンジン側(上流側)よりクリーナーを浸透させます。



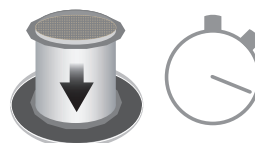
2-2.

クリーナーを浸透させるために上から1~2分エアを吹きかけます。



2-3.

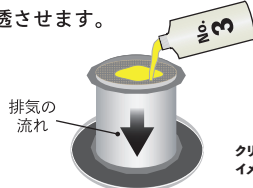
エアを吹きかけ後、15分以上放置します。



### 3. 3液をDPFに浸透させます。

3-1.

DPFのエンジン側(上流側)よりクリーナーを浸透させます。



3-2.

クリーナーを浸透させるために上から1~2分エアを吹きかけます。



3-3.

エアを吹きかけ後、放置の必要はありません。



### 4. 水を使用して洗浄します。DPFを逆さにします。

DPFを逆さにし、下流側より【水で洗浄】・【エアで水を押し流す】  
この工程を水が透明になるまで繰り返します。



廃水を処理のため、ブルコンテナ等に置いて作業してください。

### 5. 仕上げすすぎを行います。

DPFを横にし、下流側より直接DPFにホースを付け水道水圧で押し流します。



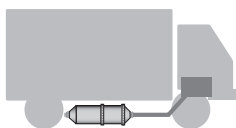
ホースに当たった箇所から大きくズレて水が出てくる場合は、内部破損の可能性がります。

### 6. 乾燥工程

**警告! DPFが割れてしまいますので、濡れた状態で強制再生は絶対行わないでください!**

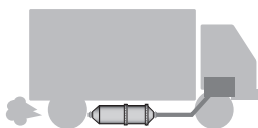
6-1.

車両にDPF、各種センサー、パイプ、ホース類を取り付けてください。



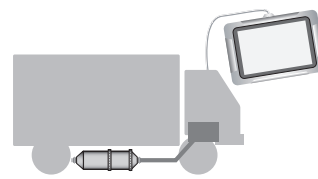
6-2.

エンジン始動し、アクセルを5~6回全開にして初期の水分を飛ばします。1500rpm~2000rpmで15分間放置、または低速試運転(街乗り)します。



6-3

強制再生で本乾燥し完了です。



### 注意!

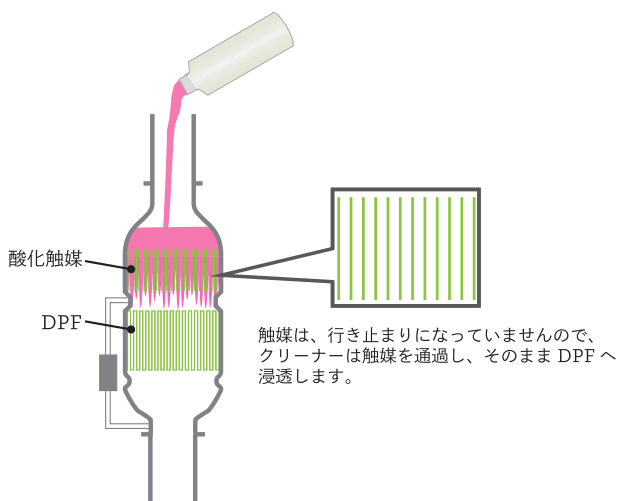
水の勢いは強い方が洗浄には有利ですが、セラミック損傷の危険があります。注意深く行って下さい。ペレット状の詰まりが、クリーナーで溶けて小さくなっていますので高圧ガンを使用する必要はありません。

# 施工は簡単!

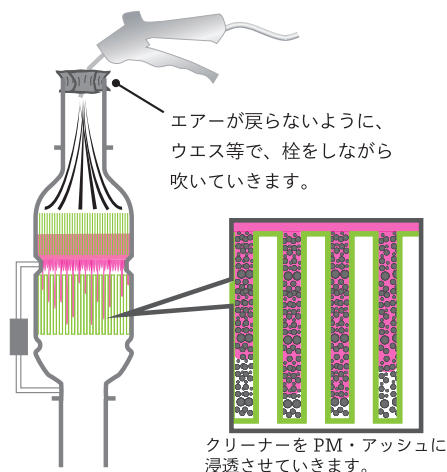
## 洗浄方法（触媒DPF一体型）

### 1. 各クリーナーを DPF に浸透させます。

1-1.  
DPF のエンジン側（上流側）よりクリーナー浸透させます。

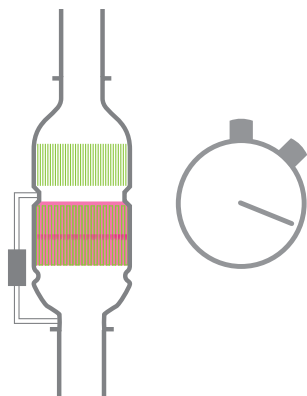


1-2.  
クリーナーを浸透させるために上からエアーを 1~2 分吹きかけます。

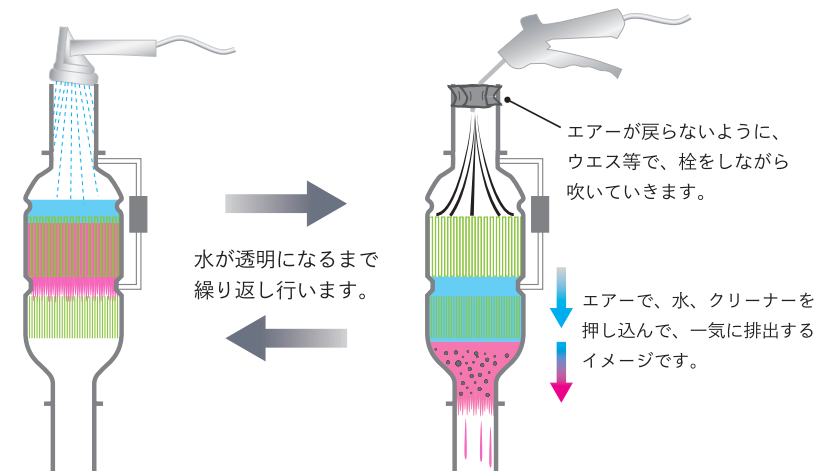


### 2. 水を使用して洗浄します。DPF を逆さにします。

1-3.  
エアーを吹きかけ後、15 分以上放置します。  
放置時間：1 液 15 分、2 液 15 分、3 液は必要ありません。

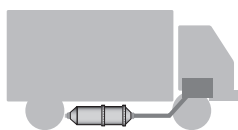


DPF を逆さにし、下流側より【水で洗浄】・【エアーで水を押し流す】  
この工程が水が透明になるまで繰り返します。

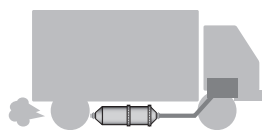


### 3. 乾燥工程 **警告！ DPF が割れてしまいますので、濡れた状態で強制再生は絶対行わないでください！**

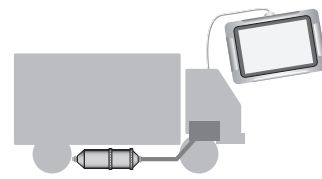
3-1.  
車両に DPF、各種センサー、パイプ、ホース類を取り付けてください。



3-2.  
エンジン始動し、アクセルを 5~6 回全開にして初期の水分を飛ばします。1500rpm~2000rpm で 15 分間放置、または低速試運転（街乗り）します。



3-3  
強制再生で本乾燥し完了です。



### 推薦

差圧パイプの詰まりも確認しましょう。差圧パイプ洗浄にはクリーナー NO.1 を使用して下さい。直接パイプ内に注入して時間を置いて水で洗浄すればきれいになります。